



言語事項や文法の理解はできているが、読解力や記述力はなかなか身に付かないな。



「条件に合わせて書くこと」や「目的をもって読むこと」の経験が不足しているのかもしれませんが。

R3.10.25
第2回 国語の授業
づくり研修会より

読解力と記述力を向上させるために意識すべきは「多書多読」「速読速書」「3Z」



樺山先生

読解力と記述力を向上させるためには、ある程度難易度の高い情報を時間内に読み切ったり、**3Z(時間・字数・条件)**を意識して書いたりする経験を積み重ねることが有効です。

(例) **時間** : 3分
字数 : 100字
条件 : 結論を先に言う
叙述を2つ以上取り出す
キーワードを全て入れる
自分の考えを必ず入れる など

米子市立五千石小学校の実践より

【その①】帯時間を利用した**速読速書**の取組で「読む」「書く」を鍛える!



新聞社の提供しているワークシートを使って、**決められた時間内**に記事の中から**必要な情報を抽出**したり、内容を読んで**自分の意見を書いたり**する活動が定期的に行われています。



↑学校で使用しているワークシート

【実践から得られた効果】※学校への聞き取りより

- ・初見初読の難しい文章が読めるようになってきた。
- ・取り組み始めた当初は的外れな解答も多かったが、現在は的確に読んだり書いたりできるようになった。

【その②】日々の授業の「まとめ」「振り返り」を**3Z**で!

4年国語「くらしの中の和と洋」の学習では、本文から読み取った重要な言葉や文を使うという**条件**をもとに、子供一人一人が**字数を意識**しながら自分でまとめをついています。



また、振り返りについては、**視点をもとに書くよう指示**されています。

文を読み **指導案に示されたまとめの例** きますこと

由 和室の**すごし方**の良さは、たたみに直接すわるため、**いろいろなしせいをとることができること**や**人と人との間かくを自由に**かえられることだ。**洋室のすごし方**の良さは、いすにこしかけるため、**長時間同じしせいですわっていてもつかれにくく、次の動作にうつることがかん単にできること**だ。(134文字)

字数の意識

指導案に示された振り返りの視点

- 1 中心となる語や文を見つけたか。
- 2 和室と洋室のそれぞれの良さを読み取り、要約したか。
- 3 友だちと学習することで、自分の考えが広がり深まったりしたか。
- 4 要約する力を他の学習でも使えそうか。

読解力や記述力は国語の学習のみで育成するものだと思われがちですが、「まとめ」や「振り返り」の中で3Zを意識するなど、他教科・領域においても「書く」「読む」活動の質と量を増やしていくことが大切です。